

令和6年度 広島市社会福祉協議会 決算報告

単位:千円

内 訳	社会福祉事業	公益事業	小 計
会費収入	21,667		21,667
寄附金収入	6,310		6,310
市補助金収入	768,781	21,776	790,557
市出捐金収入	320,061		320,061
助成金収入	8,341		8,341
共同募金配分金収入	36,781		36,781
受託金収入	597,702	59,294	656,996
貸付事業収入	8,158		8,158
事業収入	7,133	1,068	8,201
負担金収入	275		275
受取利息配当金収入	3,471		3,471
基金原資取崩収入	352,656		352,656
その他の収入等	101,075	1,789	102,864
前期末支払資金残高(繰越金)	344,662	1,900	346,562
計	2,577,073	85,827	2,662,900

内 訳	社会福祉事業	公益事業	小 計
法人運営等	314,646		314,646
まごころ銀行	1,369		1,369
福祉大会・広報	3,205		3,205
福祉のまちづくり支援	5,524		5,524
総合福祉センター等会館管理	40,780	77,549	118,329
シニア応援センター事業	16,156		16,156
ボランティア活動支援	8,252		8,252
災害被災者援助事業/生活再建サポート事業	3,711		3,711
日常生活自立支援事業	101,305		101,305
成年後見事業/利用促進センター運営(受託)	43,080		43,080
生活困窮者自立相談支援等事業(受託)	255,441		255,441
介護予防・日常生活支援総合事業等事業(受託)	122,523		122,523
障害者(児)ガイドヘルパー派遣事業(受託)	943		943
地域コミュニティの活性化に向けた地域連携支援事業(受託)	20,373		20,373
その他受託事業	204	490	694
基金運営	679,950		679,950
貸付事務	123,707		123,707
ちびっこ広場整備事業		4,658	4,658
シニア大学		2,053	2,053
区事務所運営事業	591,588		591,588
その他(次年度繰越金含む)	244,316	1,077	245,393
計	2,577,073	85,827	2,662,900



今年も10月1日から、全国規模で運動が展開されます。昨年に引き続き、皆さまの温かいご支援を賜りますようお願い申し上げます。

また、皆さまからお預かりした、令和6年度の募金(66,802,408円)につきましては、下記のとおり市内140の地(学)区 社会福祉協議会や社会福祉団体、区社会福祉協議会等へ配分いたしました。

●令和6年度共同募金の使途について(令和7年度事業に配分されます)

配分内容	配分額(円)	配分対象
地(学)区社協活動費	11,065,000	市内140地(学)区
福祉のまちづくり総合推進事業	21,000,000	社会福祉協議会
区社協活動費	572,949	各区社会福祉協議会
広島市域福祉団体・福祉施設	1,025,000	市内5団体
広島県域福祉団体・福祉施設 ※災害等準備金含む	33,139,459	県域福祉団体・福祉施設
合 計	66,802,408	

……令和7年度事業費の配分希望団体を募集しています……

広島市共同募金委員会は、安心・安全で住みよい福祉のまちづくりや、地域の福祉課題を解決するために活動している住民団体、ボランティアグループ、NPO等の福祉団体へ、公募による事業費の配分を行っています。

応募期間は、令和7年10月1日～11月28日です。

詳しくは、[広島市社会福祉協議会ホームページ](#)→赤い羽根共同募金→福祉団体配分についてをご覧ください。

問い合わせ先

広島市共同募金委員会

〒732-0822 広島市南区松原町5-1 広島市総合福祉センター内
TEL:082-264-6400 FAX:082-264-6437

「まごころ銀行」へのご協力ありがとうございます

本会に、次の皆さまから尊いご寄附をいただきました。厚くお礼申し上げます。【令和7年4月29日～8月15日(順不同)】

●一般寄附預託者

リーディングサービス広島 様

匿名

●香典返しに代えてのご寄附

日野 秀昭 様

●物品預託者

【食品】

(株)パソナ パソナ広島 様

【食品及び雑貨】

ー「商品寄贈による社会福祉貢献活動に関する協定」に基づく寄贈ー株式会社 セブン・イレブン・ジャパン 様

【「よしもとLIVE紙屋町劇場」公演入場チケット】

中心市街地にぎわい創出推進協議会 様

【車いす】

ピップ(株) 様

皆さまからお寄せいただいた寄附は、高齢者・児童・障害者・生活困窮世帯の福祉など、明るい地域社会を築くために活用させていただきます。

令和7年度 社会福祉法人 広島市社会福祉協議会 賛助会員を募集しています

本会の活動にご賛同いただき、「賛助会員」としてあなた(個人・会社・団体)も加入をお願いします。納めていただいた賛助会費は、誰もが安心して暮らせるまちづくりの実現を目指すため、「ボランティア活動支援」「高齢者の就労や生きがい等支援」「福祉の現状や生活に役立つ広報」などの活動等で使わせていただきます。

賛助会費 法人 1口 10,000円
個人 1口 1,000円

詳しくはこちらをご覧ください。



※口数は何口でも結構です。

※本会は社会福祉法人ですので、個人の場合は「所得税(所得控除・税額控除)」
「住民税税額控除」、法人の場合は「法人税法上の損金算入」ができます。

このページの記事に関する問い合わせ先 総務課 TEL:082-264-6400 FAX:082-264-6437

発行・編集／社会福祉法人 広島市社会福祉協議会 2025年9月発行

〒732-0822 広島市南区松原町5番1号

(BIG FRONT ひろしま 6階 広島市総合福祉センター内)

TEL 082-264-6408 FAX 082-264-6416(ボランティア情報センター直通)

E-mail: voinfo@shakyohiroshima-city.or.jp

広島市社会福祉協議会の取組等については、HP・Facebook・Instagramでもご覧いただけます。



HP



Facebook



Instagram

本会では、地域福祉推進第9次5か年計画に基づいて事業を実施しています。



ひろしま市社協通信

No.

93

2025 AUTUMN



こどもたちの成長を地域で支える、夏の温かな学びの場

八幡学園夏休み学習会～社会福祉法人の地域貢献活動～

佐伯区にある社会福祉法人順源会 児童養護施設八幡学園では、地域貢献活動の一つとして地域住民からの声をきっかけに、八幡学区に住む小学1年生から6年生の児童40名を対象に、施設の一部を開放した夏休み学習会を約20年間続けられています。この学習会は地域にとって、学びの場やふれあいの場となっています。

今年も7月28日から8月8日の平日に開催され、午前は佐伯区退職校長会の協力を得て夏休みの宿題等を行い、午後は施設内のプールが開放され、安全にのびのびと遊べる環境が提供されています。参加したこどもからは「分かりやすく勉強を教えてくれるし、午後はプールで遊べるから楽しい!」と笑顔が見られ、保護者からは「勉強を教えてもらえるだけでなく、違う学年の友達ができ、毎年学習会を心待ちにしている」と喜ばれています。また、協力している元校長先生は「八幡学園の協力がなければ、この取組は実現できない。これからも連携しながら地域のこどもたちの成長を見守っていきたい」と、地域と施設の協力の必要性を語られていました。

地域の困りごとを受け止め、施設としてできることを実践されたことが社会福祉法人としての地域貢献活動につながっています。社会福祉法人が地域と連携や協働して、地域課題に向き合うことが解決の一つとなっています。

この記事に関する問い合わせ先 地域福祉推進課 事業係 TEL:082-264-6404 FAX:082-264-6413

社会福祉法人順源会についてはこちらから



企業の社会貢献活動のご紹介

(株)エコリング × (福)広島県同胞援護財団 母子生活支援施設高松ハイツ

(株)エコリングは「モノを大切に作る心」を軸にリユース事業を展開し、「リユースで世界をもっとハッピーに」という思いのもと、地域福祉の支援にも積極的に関わり、SDGsと社会貢献の両立を目指されています。7月28日には、安佐北区にある母子生活支援施設高松ハイツへ生活用品を寄附されました。この活動は、(株)エコリングから本会へ「少しでも社会福祉施設の役に立ちたい」との相談がきっかけとなり実現したものです。



(左):母子生活支援施設高松ハイツの職員 (右):(株)エコリングの社員

母子生活支援施設高松ハイツの声

この度は多くのご寄附をいただきありがとうございます。ご利用者様も大変喜んでおられます。また、継続的にご支援くださるとのことで、心より感謝申し上げます。

(株)エコリングの声

弊社の事業や理念を活かして社会に貢献する素晴らしい機会をいただき、心より感謝申し上げます。今後ともより良い関係を築かせていただければと思います。

寄附に限らず、社会貢献活動を検討されている企業は、ぜひ本会までご相談ください。

この記事に関する問い合わせ先 ボランティア情報センター TEL:082-264-6408 FAX:082-264-6416

令和7年度 広島市成年後見制度講演会

参加費無料・要申込 高齢者いきいき活動ポイント対象事業

成年後見制度の基本(テーマ①)、任意後見制度を中心に判断能力のある今だからこそできる備え(テーマ②)について講演会を開催します。

テーマ① いちから分かる成年後見 (会場参加 定員 各80名)

日程	時間	会場
11月20日(木)	13:30 ~ 15:30	安芸区総合福祉センター
11月22日(土)		南区地域福祉センター
11月26日(水)	15:30	西区地域福祉センター
12月 3日(水)		安佐南区総合福祉センター

テーマ② いま備える任意後見 (会場参加、ライブ配信 定員 各80名)

日程	時間	会場
12月12日(金)	13:30~15:30	広島市総合福祉センター

申込期間 ▶ 令和7年10月1日(水)~22日(水)必着

申込方法 ▶ 電話(土日祝を除く 8:30~17:15)、FAX、E-mail、郵送、広島市社会福祉協議会ホームページにてお申し込みください。



この記事に関する申込・問い合わせ先 広島市成年後見利用促進センター
〒732-0822 広島市南区松原町5-1 BIG FRONT ひろしま6階
(社会福祉法人 広島市社会福祉協議会内)
TEL:082-207-3367 FAX:082-264-6437
E-mail kouken@shakyohiroshima-city.or.jp

福祉サービス利用援助事業 「かけはし」

登録20年生活支援員感謝状贈呈式を行いました



(左):広島市社会福祉協議会事務局長 (右):受賞者

令和7年5月8日(木)、広島市総合福祉センターにて「登録20年生活支援員感謝状贈呈式」を行いました。感謝状は、令和7年3月末現在で生活支援員登録20年を迎えられた1名の方に贈呈しました。

福祉サービス利用援助事業において、生活支援員は専門員が作成する支援計画にそって、定期的に利用契約者宅などを訪問し、福祉サービスの利用手続きや金銭管理のお手伝いをしています。また、近況をお伺いしながら、生活状況を見守り、地域で安心して暮らせるよう支援しています。

この記事に関する問い合わせ先 権利擁護課 福祉サービス利用援助係
TEL:082-264-6406 FAX:082-264-6437

学生 × シニア × 企業

学生同士による食を通じた世代間交流

～現役学生が考える私たちも好きなシニア向けメニュー～

現役大学生が広島市シニア大学の学生と交流し、一緒になってお弁当の商品開発に挑戦する中で、多世代交流やボランティア活動の魅力に気付いてもらうことを目的に株式会社ポブラと共同で全4回の交流会を開催しました。

第1回目は、ゲームを通してシニア世代の食の好みや、コンビニ利用の実態を把握しました。

第2回目は、現役学生がそれぞれ作成した弁当メニューを説明し、グループに分かれて意見交換を行い、1つの弁当メニューにまとめました。

第3回目は、実際に弁当容器へおかずを詰めて、価格を計算しながらおかずのサイズや配置を考えました。

第4回目は、完成した弁当のお披露目と、開発の経緯や想いを発表しました。

多世代交流を通して、シニア世代と若者、両方の「好き」が詰まった素敵な弁当が完成しました。

完成した2種類の弁当は期間限定で販売されます。

本会Instagramに交流会の様子を投稿しておりますので、ぜひご覧ください。

第1回



第2回



第3回



第4回



広島市
シニア大学



広島市社協
Instagram

活動を通しての感想



現役学生

- 大学で栄養学を学んでいて、将来は管理栄養士として商品開発に携わりたいと思っていたので、今回の活動に参加できてよかったです。
- シニア大学の学生と同じ目標に向かって突き進むことが出来たのがよかったです。



シニア大学生

- 現役大学生のパワーと創造性に元気を頂きました。
- 今回の活動を通して先入観にとらわれず意見を取り入れ、柔軟に内容を変更していくことの必要性を学ぶことができました。



株式会社ポブラ

世代間交流によるお弁当開発は当社初の試みで、当初は不安もありました。しかし、学生の皆様の前向きなご尽力で素晴らしいお弁当が完成いたしました。

株式会社ポブラは、地域とともに成長する企業として継続的な社会貢献を目指しております。今後もこのような積極的な取り組みを続け、皆様と交流できましたら幸いです。

本当にありがとうございました。

第1弾 「和気あいあい食べん彩弁当」



第2弾 「食べてみん彩弁当」



弁当開発の経緯や
販売情報はこちら!



本商品シリーズの売上の一部は「赤い羽根共同募金」に寄附され、地域の福祉活動に役立てられます。「赤い羽根共同募金」については裏面にも記事を掲載していますので、ぜひご覧ください。



この記事に関する問い合わせ先

ボランティア情報センター
TEL:082-264-6408 FAX:082-264-6416